

住宅政策研究会シンポジウム

高齢化社会における 住宅産業と住宅金融

主催／東京大学大学院経済学研究科

東京大学大学院経済学研究科附属
日本経済国際共同研究センター（CIRJE）

後援／社団法人 住宅生産団体連合会

日 時 2011年9月14日（水）

開場 13：40 開会 14：10

場 所 すまい・るホール

東京都文京区後楽1-4-10
住宅金融支援機構本店1階
定員300名 入場無料

ご挨拶



福田慎一

(東京大学大学院経済学研究科教授、附属日本経済国際共同研究センター長)

東京大学経済学部経済学科卒業。イェール大学大学院経済学部博士課程修了。Ph.D.。横浜国立大学助教授、一橋大学助教授、東京大学助教授を経て2001年12月より現職。専門は、マクロ経済学、および金融論。国際金融の分野では、東アジアの通貨制度を分析。

日本経済国際共同研究センターは、「日本経済に関する国際共同研究」という目的のもと、基礎的研究を重視するという東京大学経済学研究科における伝統的精神を受け継ぎつつ、日本経済が直面する緊急課題に対応すべく研究を重ねてまいりました。なかでも、近年は社団法人住宅生産団体連合会のご支援を受けて、住宅政策研究会を定期的に開催し、わが国における住宅政策の研究に力を入れてまいりました。

今回は、住宅生産団体連合会に後援をいただき、住宅政策研究会シンポジウム「高齢化社会における住宅産業と住宅金融」を主催させて頂き、高齢化社会が急速に進展するわが国の住宅政策の課題や問題点を再検討いたします。

当研究センターにこれまでご支援いただいた住宅生産団体連合会にこの場を借りてあらためてお礼を申し上げると同時に、当研究センターの今後の発展に向けて、関係各位から一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げる次第です。

矢野 龍

(社団法人住宅生産団体連合会副会長・政策委員長、住友林業株式会社代表取締役会長)



1963年住友林業株式会社入社、1999年取締役社長就任、
2010年代表取締役会長就任。
主な公職は以下の通り：社団法人住宅生産団体連合会副会長、
社団法人日本木造住宅産業協会会長、社団法人日本経済団体連合会
自然保護協議会副会長、日本ニュージーランド経済委員会委員長、
国土交通省社会资本整備審議会委員（2010年2月まで）。

住宅生産団体連合会は、住宅の質及び住生活の向上を通じて、社会と経済の発展に寄与することを目的に产学研連携を始めとする多方面な活動を推進しております。

我が国は、世界一の高齢化先進国として大きな課題を抱えており、介護・医療、年金など社会保障関係の制度改革が急がれるところです。一方、生活の基盤である住宅においても、バリアフリー化や住宅資産の活用など住宅産業の果たす役割がますます高まっていくものと思われます。

今回は、東京大学大学院経済学研究科、日本経済国際共同研究センターが主催する住宅政策研究会シンポジウム「高齢化社会における住宅産業と住宅金融」を後援させて頂き、今後の住宅産業界の課題や解決策などを探ります。

住宅生産団体連合会では、諸々の社会的課題に対して、住生活に関するビジネスを通じて社会貢献を果たしていきます。

プログラム

開会挨拶 14:10-14:20

吉川 洋（東京大学大学院経済学研究科長・教授）

第1部

基調講演 14:20-14:50

福田慎一

（東京大学大学院経済学研究科教授、
附属日本経済国際共同研究センター長）

「住宅金融の課題と展望」

休憩 14:50-15:00 (10分)

第2部

パネル・ディスカッション 15:00-16:30

「高齢化社会における住宅産業と住宅金融」

司会：国友直人

（東京大学大学院経済学研究科教授）

パネリスト（五十音順）

井堀利宏（東京大学大学院経済学研究科教授）

園田眞理子（明治大学理工学部教授）

福田慎一（東京大学大学院経済学研究科教授、附属日本経済国際共同研究センター長）

矢野 龍（社団法人住宅生産団体連合会副会長・政策委員長、住友林業株式会社代表取締役会長）

登壇者紹介（五十音順）



井堀利宏（東京大学大学院経済学研究科教授）

1952年生まれ。東京大学経済学部卒業。
ジョンズホプキンス大学大学院修了、1997年より現職。
専門は財政学、公共経済学財政制度審議会委員などを務める。
著書に『誰から取り誰に与えるか 格差と再分配の政治経済学』など。



国友直人（東京大学大学院経済学研究科教授）

1950年生まれ。東京大学経済学部卒、スタンフォード大学大学院卒
(統計学 MA、経済学 Ph.D.)、東京大学経済学部教授 (CIRJE 元センター長)。
専攻分野：統計学、計量経済学、数理・計量ファイナンス。
著作：「21世紀の統計科学」(全3巻、監修：東京大学出版会、2008年)など。



園田眞理子（明治大学理工学部教授）

1957年生まれ。千葉大学大学院自然科学研究科博士課程修了。
市浦都市開発建築コンサルタント、(財)日本建築センターを経て現在、
明治大学理工学部建築学科教授。博士(工学)、一級建築士。
研究論文：「高齢者同居家族の居住空間とその概念構造に関する研究」ほか多数。
著書：「世界の高齢者住宅－日本・アメリカ・ヨーロッパ」(日本建築センター)ほか多数。



吉川 洋（東京大学大学院経済学研究科長・教授）

東京大学経済学部卒業。米国イエール大学 Ph.D.。経済財政諮問会議議員、
社会保障国民会議座長等歴任。専門はマクロ経済学、日本経済。